薬学総合演習
(Comprehensive Pharmaceutical Exercise)

科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等
薬学専門教育（実習等）	4年次 後期	演習	3単位	必修

担当教員

教授　細井 信造
講師　開 章宏
助教　吉村 典久
　　他 担当教員

【概要】

４年次では、これまでに各科目で学んだ知識を確実に定着させるだけでなく、科目間の関連性を理解し総まとめをすることが重要となる。本演習は２部構成で行う。第Ⅰ部ではモデルコアカリキュラムで示されている８つの代表的な疾患に基づいて、科目横断的にグループワークなどを取り入れた参加型演習を行う。第Ⅱ部では、基礎系科目を中心とし、基礎重要項目について講義・演習を行う。

【授業の一般目標】

第Ⅰ部：代表的な8つの疾患を中心とした科目間の相互関係の理解
第Ⅱ部：基礎系科目の内容の理解と知識の定着
［関連する卒業認定・学位授与方針］DP1・DP2・DP3・DP4・DP5

【準備学習(予習･復習)】

予習：（第Ⅰ部）あらかじめ出された課題について事前に調べておくこと（１～２時間程度）。
　　（第Ⅱ部）その日に実施する内容について前もって学修しておくこと（１～２時間程度）。
復習：（第Ⅰ・Ⅱ部）その日に実施した内容について見直すこと（それぞれ１時間程度）。
分からないことがあればすぐに質問するなど疑問・問題点の早期解決を図る努力をすること。

【成績評価方法･基準】

第Ⅰ部の試験（50%）および第Ⅱ部の試験（50%）の結果をもとに評価する。出席が必須であることから、評価に受講態度を反映させる場合がある。

【評価のフィードバック】

講評をmanabaにて公開する。